大阪市における熱中症対策

大阪市健康局健康推進部健康施策課 山田 徳子

大阪市

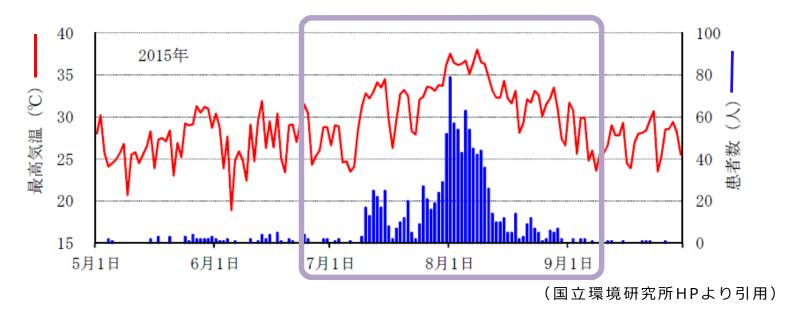


平成30年4月1日現在 大阪市推計人口2,716,989人

平成28年10月1日現在 面積225.21平方キロメートル

24区の行政区

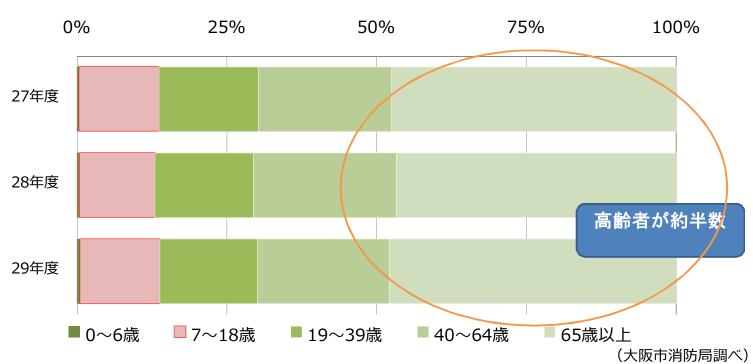
日別患者発生数 (大阪市)



7~9月に集中

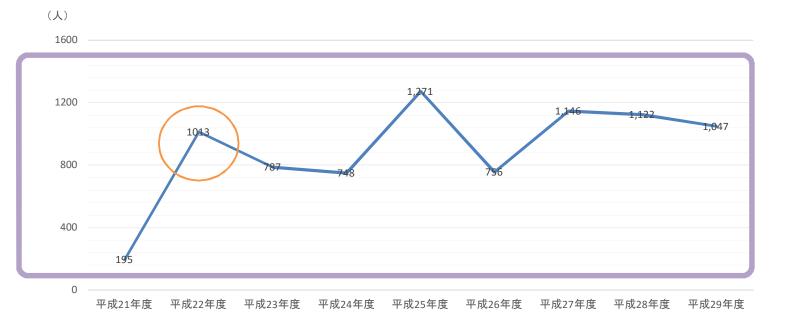
3

救急搬送患者の年齢階級別割合(大阪市)



4

救急搬送患者数の年次推移(大阪市)



800~1200人/年程度

(大阪市消防局調べ) **5**

本市の熱中症対策



効果的で幅広い啓発活動が重要!

- ホームページ、市政だよりに掲載、暑さ指数情報提供
- ・リーフレット・うちわ配布
- •市内180か所に一時休憩所「涼ん処(すずんどこ)」設置

活動内容

- ① 周知啓発(集団) HPや市広報への掲載
- ②周知啓発(個別) 啓発物品の作成・配付
- ③講習会の実施
- 4イベント等の実施 声かけ出陣式、熱中症予防啓発イベント
- ⑤官民連携による啓発活動

① 周知啓発(集団) HPや市広報への掲載

- 市HP・区広報誌への掲載
- ・環境省暑さ指数の周知
- ポスターの作成・配布
- ・のぼりの掲出・庁内放送の実施
- フリーペーパーへの掲載

市HPでの啓発



周知啓発(集団)

啓発用ポスター配付先

配付場所	配付枚数	熱中症に気をつけよう!
市役所各部署	270部署	* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *
薬剤師会	300店	がる。「塩分」があれてます
理美容組合	1, 100店	●こまめに水分をとろう
浴場組合	560店	● :温度に気をくばるう お問い合わせ、ご相談は ◆区保健福祉センター地域保健活動担当まで
大阪市営地下鉄	22駅	ク 人取市 熱中症 株束 アサイン (人) 東京
イオン株式会社	33店	
市立小中学校・高校	447校	H29年度新規
大阪市シティ信用金庫	42店	H29年度新規

平成30年度啓発用ポスター



周知啓発(集団)

市役所庁舎での啓発



フリーペーパーへの掲載

ハッピープレゼントクーポン

- ・ハッピープレゼントクーポンとは?
- →大阪市内の400園以上の幼稚園・保育園で配付される施設等が割引で利用できるクーポン等が掲載されている冊子
- ・大阪市のお知らせとして昨年度の夏版に引き続き掲載



まみたん

H29年度新規

- ・大阪市は株式会社関西ぱどと平成29年4月包括連携協定締結
- ・まみたんとは?
- →0~6才の乳幼児を子育て中のママと妊婦さんのための地域密着子育て支援情報誌及びWEBサイト
- ·大阪市版:H29年7月創刊
- ・大阪市からのお知らせ ページに掲載



②周知啓発(個別) 啓発物品の作成・配付

リーフレットの作成・配付

うちわの作成・配付

- ・デザイン公募による本市作成
- •大塚製薬株式会社御協力による作成

うちわの作成





本市作成分

大塚製薬株式会社作成分

周知啓発(個別)

啓発用リーフレット配付先

配付場所	配付枚数	対象者
各区保健福祉センター	8, 600	乳幼児・高齢者
市役所各部署	6, 200	来庁者
市立幼稚園・保育所	11, 500	乳幼児
市立小中学校・高校	4, 470	学生
各民生委員·児童委員	22, 000	乳幼児•高齢者
各区社会福祉協議会	13, 100	高齢者
各区地域包括支援センター	24, 300	高齢者
明治安田生命保険相互会社	1, 000	高齢者
ふれあい収集	9, 900	高齢者
生活支援型食事サービス	6, 000	高齢者

合計 107, 000枚

H29年度新規

H29年度新規

H29年度新規

H29年度新規

高齢者在宅福祉サービス事業での啓発



ふれあい収集

生活支援型食事サービス事業







17

周知啓発(個別)

うちわ配付先 本市作成分

イベント内容	配付場所	枚数
来庁者•講習会等	各区保健福 祉センター	17, 700枚
熱中症啓発イベント	イオンモール	500枚
	鶴見緑地店	H29年度新規
食育イベント	イオンモール 鶴見緑地店	300枚

18,500枚

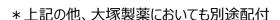




平成29年6月10日 @イオン鶴見緑地店

うちわ配付先 大塚製薬作成分

配付場所	対象者	枚数
各区保健福祉センター	乳幼児の保護 者等	2, 600枚
天王寺動物園ナイト	乳幼児の保護 者・市民等	5, 000枚
Z00		H29年度新規
薬局	乳幼児の保護 者	1, 000枚
市役所玄関	来庁者	500枚
健康局イベント	市民等	300枚
サービスカウンター	市民等	300枚



10,000枚





平成29年7月29日 @天王寺動物園ナイトズー

③講習会の実施

平成29年度の取組み

講習会の周知

- ·大阪スポーツみどり財団大阪市体育協 会加盟団体へ講習会案内文送付
- ・区保健福祉センターへ周知

平成28年度搬送患者状況 を踏まえた対象者の選定 平成28年度熱中症による救急搬送 患者の状況を踏まえ男子中学生を 重点ターゲットに選定

平成29年度講習会開催状況

開催日時	開催場所	人数	対象者
4月22日(土)	大阪市中央体育館	人08	スポーツ教室指導員
5月19日(金)	教育センター	150人	大阪市立中学校保健体育教諭
6月 1日(木)	デザイン研究所	人08	デザイン研究所学生
7月 2日(日)	東淀川区民センター	160人	東淀川区民
7月25日(火)	東淀川区役所	30人	健康教室を参加している高齢者 およびボランティアスタッフ
7月26日(水)	市ソフトボール協会	25人	大阪スポーツみどり財団傘下団体へ 講習会案内送付、市ソフトボール協 会からの依頼で協会会員
7月27日(木)	天王寺動物園	100人	来園者

講習会の実施

講習会の様子

平成29年6月1日 対象:デザイン研究所 平成29年7月2日 対象:東淀川区民 平成29年7月26日 対象:市ソフトボール協会







ターゲットを絞った講習会等の開催

平成28年度年齡階級別性別救急搬送状況

年齢階級	性別	人数	率(人口10万 対)
	女	2	2.9
0~6歳	男	3	4.1
	計	5	3.5
	女	42	35.1
7~18歳	男	99	79.4
	計	141	57.7
	女	69	18.7
19~39歳	男	116	32.3
	計	185	25.4
	女	66	15.1
40~64歳	男	201	45.3
	計	267	30.3
	女	225	59.9
65歳以上	男	299	103.8
	計	524	79.0

2番目に高 い 「7~18歳 男」を詳しく 見ると

カテゴリーで 見ると最も発 生率の高い層 は「65歳以上 男」となるが・・

年齢	人数	人口	率(人口10万対)
7	3	9,959	30.1
8	2	9,576	20.9
9	5	9,538	52.4
10	5	9,815	50.9
11	5	9,870	50.7
12	9	10,547	85.3
13	17	10,686	159.1
14	18	10,503	171.4
15	16	10,761	148.7
16	8	11,004	72.7
17	5	10,977	45.5
18	6	11,488	52.2
総計	99	124,724	79.4

男子中学生の発生率は「65歳以上 男」より高い。

⇒ コアターゲットは男子中学生!

*推計人口は26年10月1日現在(大阪市都市計画局)

講習会の実施

市立中学校保健・体育教諭に講習会

平成29年5月19日 対象:中学校保健·体育教諭 約150名

- ●内容
- 1 環境科学センター環境調査員より
 - ・ヒートアイランド現象について
 - -WGBTの説明
- 2 医師より
 - ·大阪市熱中症搬送患者調査報告
- 3 熱中症予防指導員より
 - ・水分補給の注意点



④イベント等の開催 声かけ出陣式、熱中症予防啓発イベント

声かけプロジェクト出陣式への参加

- •開催日: 平成29年6月30日11時~
- •開催場所大阪市役所前
- •内容: 啓発物品1, 000個配付





イベント等の開催

熱中症啓発イベントの開催

平成29年6月10日(土) イオン鶴見緑地店 イオン・大塚製薬と連携

うちわ・リーフレット等 1000部配布







官民連携による啓発活動

明治安田生命保険相互会社

H29年度 新規

大塚製薬株式会社

講習会講師・うちわの作成

株式会社 ココカラファイン

> 出陣式参加・ うちわ配付

リーフレット 配付



イオン株式会社

イベント開催・ 店舗ポスター掲示

関西ぱど株式会社

H29年度新規

フリーペーパー まみたんへの記 事掲載

大阪市シティ信用金庫

店舗ポスター 掲示

H29年度 新規

官民連携による啓発活動

明治安田生命保険相互会社

リーフレット

配付

大塚製薬株式会社



株式会社 ココカラファイン



イオン株式会社



関西ぱど株式会社



大阪市シティ信用金庫

店舗ポスター掲示



大塚製薬との連携〜健康増進に関する連携協定(平成28.3.30締結)





大塚製薬

熱中症対策

食育を通じた健康づくり

うちわ作成

これまでの市作成のうちわと異なり、新しいターゲットに向けたデザイン等



講習会

対象や時間により基本メニューを 定型化、内容充実



大阪市における熱中症予防啓発の取組み概要(H29)

分類	項目	主な対象	内容	時期
	大阪市HP·広報誌	市民全体	熱中症情報、暑さ指数、応急処置など	通年
	大阪市広報紙		熱中症予防記事の掲載	6月
周知啓発(集団)	ポスター掲示(2,774枚)	1124—11	各局・区役所、薬局、浴場、美容所、地下鉄22駅、小中高、包括連携協定店舗(イオン株式会社、大阪シティ信用金庫)など	5月中旬 ~
	庁内放送・のぼり掲出	来庁者 のぼり・特大ポスターの掲出		6~9月
	フリーペーパーへの掲載	乳幼児	まみたん、ハッピープレゼントクーポンへの掲載	7月
② 周知啓発 (個別)	リーフレット(107,000枚) 配布	高齢者 乳幼児 中高生	各区保健福祉センター(8,600)、市役所各部署(6,200)、民生委員 児童委員(22,000)、区社会福祉協議会(13,100)、地域包括支援セン ター(24,300)、市立幼稚園保育所(11,500)、小中学校・高校(4,470)、 大阪スポーツみどり財団など	5月中旬 ~
		各発	高齢者	生活支援型食事サービス利用者(6,000) 環境局「ふれあい収集」利用者に(9,900世帯) 明治安田生命保険相互会社(1,000)
	うちわ(28,600枚)配付	高齢者・ 乳幼児・市民	区保健福祉センター、市所管施設、薬局等 (うち10,000枚は大塚製薬に作成御協力)	6月~9月
3	出前講座	中高生	中学校保健・体育教員を対象に開催	5月19日
講習会	出前講座	高齢者 乳幼児	大塚製薬との連携協定を利用した講習会を開催	5月~
(4) イベント	声かけプロジェクト	- 市民全体	熱中症予防の声かけ、ドリンク等配付(1,000本)	6月30日
	熱中症啓発イベント	4至之即	イオン鶴見緑地店にて啓発イベント(リーフレット1,000枚)実施	6月10日

ひと涼みアワード2017最優秀啓発賞受賞

「ひと涼みアワード」とは?

→熱中症予防を目的に、環境省と全国7,146 の企業、行政・民間団体が一体で取り組む「熱 中症予防声かけプロジェクト」

最優秀啓発受賞

2年連続の最優秀賞受賞



今後の新たな取り組み

・民間企業等との連携協力の促進

予算も人も限られた中で民間企業と連携した啓発活動を行い、効果的な啓発活動を実施

• 区と連携した取り組み

区民への啓発を効果的に行うため、区と連携しながら 啓発を実施





大阪市では、大阪ベイエリアの人工島"夢洲"を舞台とする2025年の万国博覧会の開催をめざし、大阪府、国、経済界と一体となった誘致活動を進めています。